



## TOKYO 2020 オリンピック が やってきた!!

7月23日(金)に開幕し、8月8日(日)に閉幕した東京2020オリンピック競技大会。当市では、6月25日(金)に聖火リレー、7月24日(土)に自転車競技ロードレース(男子)が行われました。コロナ禍でのオリンピックとなりましたが、当市の歴史に新たな1ページが刻まれました。

☎産業振興課  
オリンピック・パラリンピック推進室  
995-1825

東京2020オリンピックの歩み	
H25. 9. 7	東京2020オリンピックの開催決定
H30. 8. 9	自転車競技ロードレース(男子)のコース決定(市内19.2kmがコースに含まれる)
R元.12.17	聖火リレーの日程とコースが決定
R2. 3.20	東京2020オリンピックの延期が決定
R3. 3. 1	聖火リレートーチを市役所に展示
R3. 6.25	聖火リレー
R3. 7.24	自転車競技ロードレース(男子)





◀ 第1走者を務めた西中学校3年の益田紗華さん

▶ 第1走者から第2走者へのトーチキス



## それぞれの想いを胸に聖火を運んだ12人のランナー

国内では、3月25日(木)に福島県から始まった東京2020オリンピック聖火リレー。市内でも6月25日(金)に行われました。

14時38分に運動公園陸上競技場をスタートした聖火は、12人のランナーによってゴールとなったトヨタ自動車(株)東富士研究所第2駐車場までつながりました。

た。桜をモチーフにして作られた全長71cm、重さ1.2kgのトーチを持って走ったランナーの皆さんは、緊張しながらも楽しめたようです。第1走者を務めた西中学校3年の益田紗華さんは「たくさんの方々の思いが伝わってきました。聖火ランナーをやったことは、一生自慢できます」と笑顔で話してくれました。





## 東京2020オリンピック 自転車競技ロードレース（男子）



男子ロードレースには130人がエントリー。11時00分に東京都府中市の武蔵野の森公園をスタートした選手たちは、14時30分ころ須山にやってきました。先頭集団の5人が通過してから約15分後にやってきたのは、約120人の大集団。チームカーなども続き臨場感あふれる迫力満点の光景でした。五輪史上屈指の山岳コースといわれたレースを制したのは、エクアドルのリチャード・カラパス選手で、タイムは6時間5分26秒でした。



◀日本からは、新城幸也選手と増田成幸選手が出場。新城選手は、6時間15分38秒で35位、増田選手は6時間25分16秒で84位でした。



▲富士裾野ビクトリーロードを走行する選手たち。残念ながら富士山は見えませんでした。



▲公式ライブサイト会場の須山地区研修センターでは、オリンピックなどによるレースの競技ガイドが行われました。



▲選手にはチームカーが随行していました。



▲上空にヘリコプターが飛行し、レースの様子を中継していました。